Vol.50

YOU★I

Contents

■（特集）地域参画している男性たちが活動を始めたキッカケは？ P02-P03
■若年層を狙ったAV出演強要、JKビジネスについて知っていますか？P04-P07
■武蔵村山市で活躍している「ゆうあい人」の紹介P08-P09
■男女共同参画センター「ゆーあい」からのお知らせ P10-P11
（相談事業、図書のお知らせ図書コーナーのご案内）

FOLLOW US ON

Web Page
https://fureai.csplace.com/

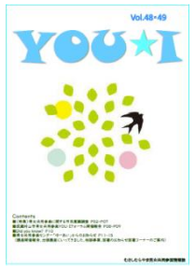
facebook
https://www.facebook.com/furesen/

Instagram
https://www.instagram.com/you_i.fureaicenter/

LINE 公式アカウント
https://lin.ee/ce4cGPy

twitter
https://twitter.com/fureaicenter

情報誌YOU・I BACK NUMBER



情報誌YOU・IはWEBでもご覧いただけます！

シーズプレイス・東建社グループが指定管理者制度により管理運営を行っています。

発行 年月 2020年3月
編集・発行 武蔵村山市男女共同参画センター「ゆーあい」（武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター）
所　在　地 〒208-0012 東京都武蔵村山市緑が丘1460-1111-1
TEL 042-590-0755 Mail fureai@csplace.com
HP https://fureai.csplace.com/

地域参画している男性たちが活動を始めたキッカケは？

男女共同参画センター「ゆーあい」では、すでに地域活動などに積極的に参画し、いきいきと活躍している方たちを招集し、「地域活動をはじめたきっかけ」をテーマに座談会を開催しました。

皆さんが地域活動を始めた きっかけを教えてください

佐伯　僕は武蔵村山に住んで22年目になります。子どもが小学校にあがってからの引っ越しは可哀想だなと思ってその前に武蔵村山に引っ越してきました。それで越してきたばかりの頃、子ども会のお祭りに行ったら、お菓子をもらえなかったんですよ。

全員　えー？？

佐伯　自治会に入ってないから、あげられないということで。それがきっかけで、自治会に入りました。子どもたちにとって地元と言えるのは武蔵村山だと言えるように育ってほしくて。それから自治会の方と関わるようになり、「学校のPTAやってくれない？」と誘われて、PTA役員になりました。

僕の子どもはもう大きくて、小中学校には行っていないんだけど、小学校の青少対もやっています。僕は小さい頃、近所の方に面倒を見てもらったことが多かったから、面倒見てあげたいな、というか一緒に遊びたいなっていう気持ちもあり、今も続けています。

木村　僕は地方出身で、池袋に住んでいたのですが、妻の実家に養子に入った時に、武蔵村山に拠点を移しました。義母の活動を手伝っているうちに声をかけられるようになり、それでPTA本部役員に誘われ入りました。でも1年目はあまり顔を出さず、関わりを持っていませんでした。

清野　1年間位はあまり関わりを持たなかったというお話ですけど、関わりをもっていったのは何がきっかけだったんですか？

木村　僕、仕事バカなんで、ほとんど家にもいなくて。、子どもが寝てから帰るので、子どもの生活を見る機会も一切ないし、学校の環境下なんて知る余地もない。このままでいいのかなと思っているときに、「少しは関わったほうがいいんじゃないの？」って妻に言われたんですよ。役員

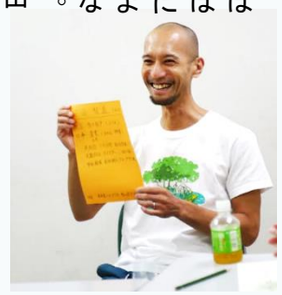
地域性について語る佐伯さんと木村さん

も2年目になって、どうせやるんだったら、せめて中身を知ろうかなと思って、毎回会議に出るようにしていったら、その努力を見ていただけたのか、いろんな方から「木村さん」って少しづつ声をかけてもらえるようになって、それがまた楽しくなりまして。今はどっぷりはまっています。副会長だったら何年やってもいいよ(笑)って言っています。

下田　きっかけは仕事ですね。私はこういうところに呼んでもらえるようなタイプではなかったんですよ。農業を継いだ理由の一つが、人と関わらなくていいからでした。内に内にのタイプで外に出るタイプじゃなかった。メンタルが強くなくて、コミュニケーションが苦手でした。

でも、農業自体が地域に根差した仕事で、農家に入ったら、消防団への入団は9割義務みたいな感じで、地元の方とも繋がって。

外に出るようになったのは子どもが生まれてからなんですが、未だに話すことの苦手意識がとても強くて。でも外に出て人と関わると、新しい価値が生まれたり、利益が生まれたりするんだということに気が付いて。そこから一気に180度方向転換しました。家と畑の往復だけじゃダメだと思って、どんどん市外にも出るようになって。そこで変わらなかったら、たぶん今ここにはいないです。



話すことは苦手と笑う下田さん

峰岸　私も親も武蔵村山出身なので武蔵村山どっぷりの人間で。父親が谷津神輿会をやっていたので、そこからの繋がりでひっぱられました。結婚してしばらくは市外に住んでいたのだけど、脱サラして花屋になりました。商売をやることになったので、仲間を作っておこうと思って、自ら商工会に入ったのが24歳の時でした。それから、花火大会の実行委員をやったり、40歳までは青年部員で部長までやりました。

自己紹介をする峰岸さん・同調して笑う坂下さん

いろいろやって思ったのが、自分は団体行動が苦手だということ。それに40歳になって気づきました。

苦手というか、あんまり好きではない。自分がやりたいことを地域に落とし込んでやるほうが楽しいなと。例えば、学校運営協議会で映画会を開いたり、夏休みに独自に小学生を募集して、花屋の職業体験をしてもらったり。何か社会のためにできることを主体的にやりたいと思っていて、今後はそういう形で地域に関わろうかなと思っています。

坂下　私も人付き合いが苦手で、仕事は普通にやっているけど、家だと、ひきこもりみたいだったんですよ。でも定年になった時に自分の居場所があればいいと思って、何かしたいなって。もともと武蔵村山の自然が大好きで、武蔵村山の写真を市内外の人に知ってほしかったので、Facebookとかmixiで、特定のコミュニティに投稿していたんですよ。それで二小地区の人たちがメインで繋がりができはじめて、飲みに行くようになって、そこからおやじの会とか学校の関係をやるようになって。子ども繋がりっていうよりも自分の居場所を作りたかった。写真を通してそれをSNSで投稿することで人と繋がりができました。

清野　ありがとうございました。皆さんのお話を伺って、地域活動を通じて広がった世界や繋がり、居場所など、それぞれ仕事だけでは得られない、『暮らす地域で繋がっている』からこその豊かな暮らし、関係資産を持たれているなと感じました。これから地域活動をしたい！と思っている男性たちにとって参考になるお話でした。今日のこの集まりも皆さんにとって新たな繋がりだと思いますので、今後も地域を盛り上げる男性たちを繋げて面白いことをしていきましょう。

座談会参加者プロフィール

佐伯満さん
㈲日新総業代表取締役
元一中PTA、元青少対委員長、中藤地区スポーツ協力委員会会長、青少対、おやじの会。

木村伸昭さん
㈱フィックス代表取締役
一小PTA副会長、おやじの会、ゆーあい講座「MM男塾」企画提案・講師

下田智道さん
下田みかん園代表
武蔵村山市の魅力マイスター(※1)、学校給食出荷グループ「農友会新選組」代表、消防団第6分団 元分団長、兼業主夫

峰岸喬さん
フラワーショップみねぎし代表取締役社長
商工会元青年部部長、三小学校運営協議会、谷津神輿会第17代実行委員長、男女共同参画推進市民委員会委員長

坂下智浩さん
サラリーマン
狭山丘陵のお散歩マイスター、フォトグラファー、おやじの会、武蔵村山食材研究会

スタッフ
●**清野智美**(聞き手)
緑が丘ふれあいセンター センター長。
●**南葉子**(記録)
緑が丘ふれあいセンター 副センター長。

※1**武蔵村山市の魅力マイスター**…市内の伝統文化・産業等に携わり、優れた技能・技術を有するかたや、地域の魅力を積極的に伝承しているかたがたを「魅力マイスター」と認定し、その活動を通して市の認知度向上と来訪者の増加を図るものです。

その契約大丈夫？そのアルバイト大丈夫？

若年層を狙ったAV出演強要、JKビジネスについて知っていますか？

近年、いわゆるアダルトビデオ出演強要問題や、いわゆる「JKビジネス」と呼ばれる営業により児童が性的な被害に遭う問題などが発生しており、若年層の女性に対する性的な暴力に係る問題は深刻な状況にあります。こうした問題は、被害者の心身に深い傷を残しかねない重大な人権侵害であるとともに、女性活躍の前提となる安全で安心な暮らしの基盤を揺るがす問題であるため、政府を挙げて、その根絶に取り組む必要があります。政府では、平成29年5月の関係府省対策会議においてとりまとめた今後の対策において、特に年度当初は、進学、就職等に伴い若者の生活環境が大きく変わる時期であり、こうした被害に遭うリスクが高まることも予想されることから、4月を被害防止月間と位置づけ、関係府省が相互に連携しつつ、政府一体となって必要な取り組みを集中的に実施することとしました。

（政府広報オンラインより抜粋）

「AV出演や JKビジネスなんて、うちの子には関係ない」なんて思っていませんか。

若年層のスマートフォンの所持が当たり前になってきた今、このような犯罪被害は子どもたちの間近に潜んでいるのです。子どもを騙す大人は、初めはとてもやさしく、親切丁寧に接してきます。

「嫌だったらいつでも断ればいいから」と言っておきながら、いざ断ろうとすると、「契約を解除すると違約金がかかる」などといって脅してくることもあります。

「違約金がかかる」と言われたとしても、錯誤による契約は無効ですし、詐欺・脅迫による契約や、親の同意のない未成年者の契約は取り消すことができます。実際に違約金を払わずに辞めることができた事例もあります。

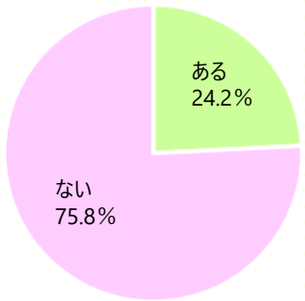
そんな被害を未然に防ぐために、AV出演強要の手口やJKビジネスについて、知っておくことがとても大切です。

アンケート結果から見る若年層へのAV出演強要とJKビジネスの傾向

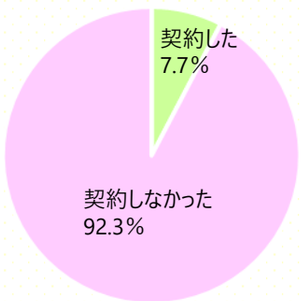
平成29年2月に内閣府男女共同参画局が実施した「若年層を対象とした性暴力被害等の実態把握のためのインターネット調査」報告書には以下のような結果が出ています。

※調査の詳細は、内閣府男女共同参画局のホームページを御覧ください。
「若年層を対象とした性暴力被害等の実態把握のためのインターネット調査」（平成29年2月）
参考資料：http://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/boryoku/siryo/pdf/h28_jakunen_report.pdf

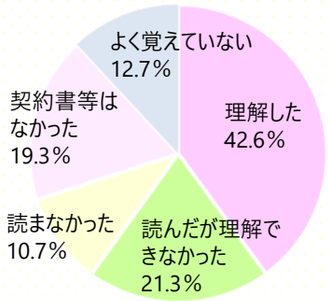
モデル（※1）・アイドル等の勧誘を受けたことがある



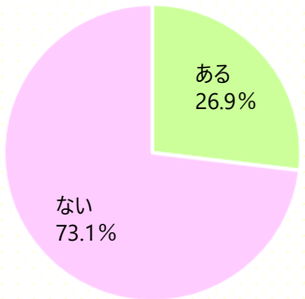
モデル・アイドル等の勧誘等を受けて契約をしたか



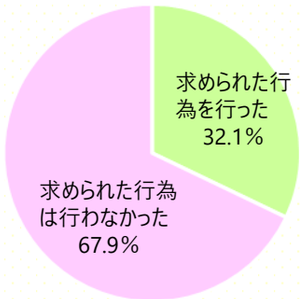
契約書の内容を読んで理解したか



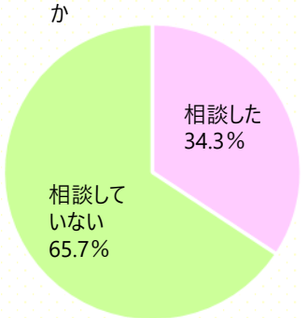
契約時に聞いていない・同意していない性的な行為等（※2）の要求があったか



契約時に聞いていない・同意していない性的な行為等の要求への対応



契約時に聞いていない又は同意していない内容についての要求されたことについてどこかに相談をしたか



※1 雑誌モデル、読者モデル、グラビアモデル、カットモデル等
※2 例えば、次の（1）～（3）の状態や様子の撮影・チャット等への出演
（1）水着・下着・露出度の高い衣服等を着用した状態　（2）水着・下着・露出度の高い衣服等の1部またはすべてを脱いだ状態　（3）性行為や胸、性器を触られる様子

契約書をしっかり読む、安易にサインはしない、自分で解決できない困りごとがあった場合にはお近くの相談窓口に相談をすることが大切です。

【事例１（AV出演強要）】

ずっと憧れていたモデルの募集を発見！
面接に行ってみると「プロフィールだから」と名前や住所などを記入するように言われた。

それはモデル出演のためのプロフィールではなく、AV出演の契約書だったという事例も。AVへの出演を断ろうとすると、契約書をたてに「出演しなければ違約金がかかる」などと脅されることもあります。

【事例2（AV出演強要）】

AV出演を「バレたら困るから」と断ったら、「マニアックな特定のお店だけで販売する」「あなたが住んでいる地域では販売しない」などと言われ、断れない雰囲気に…

AVはDVD販売だけでなく、レンタル店での貸し出しやネットで配信され、世界中に広がることもあります。“バレちゃった！どうしよう”と事務所に相談しても、「自分で認めたからでしょ？」「否定し続けていればいいから」と取り合ってくれなかったり、必ずしもあなたの味方にはなってくれません。相手は言葉巧みにAVへの出演を了承させようとしてきます。

【事例3（JKビジネス）】

自分にもできそうなバイトを発見！
「部屋で同世代の女の子たちとおしゃべりしたり、お菓子を食べながら携帯で遊んだりするだけでお金が稼げます！」
「1日体験OK!」

簡単な仕事のはずが、しだいに、性的な内容を含む過激な仕事を要求されることもあります。断りたいと思っても、しつこく連絡してきたり、「親や学校に言う」と脅されることもあります。

「怖くて断れない」「脅されて辞められない」そんな時はひとりで悩まず相談窓口に相談してください

AV出演強要、JKビジネス被害相談窓口

■「AV出演強要」、「JKビジネス被害」に関するトラブル

警察相談専用電話　発信場所を管轄する都道府県警察の本部の総合窓口につながります。（最寄りの警察署でも対応します）

＃9110　犯罪被害の未然防止に関する相談等各種相談に応じる窓口です。

［土日祝日及び執務時間外］24時間受付体制の一部の管轄を除き、当直又は音声案内で対応します。

■性犯罪・性暴力被害

性犯罪被害相談電話　発信場所を管轄する都道府県警察の本部の性犯罪被害相談電話窓口につながります。

＃8103　性犯罪の被害者等の相談に対応します。

［土日祝日及び執務時間外］当直が対応します。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

特定非営利活動法人性暴力救済センター・東京（SARC東京）

03-5607-0799
性暴力支援ダイヤルNaNa
24時間365日受付

性犯罪・性暴力に関する相談について、関係機関と連帯し、産婦人科医療、相談・カウンセリング等の心理的支援、捜査関係の支援、法的支援等を行います。

https://sarc-tokyo.org/

■法的トラブル

日本司法支援センター（法テラス）

法テラスサポートダイヤル
0570-078374
IP電話からは03-6745-5600

さまざまな法的トラブルの解決に役立つ適切な法制度や相談窓口を紹介します。

［平日］午前9時～午後9時［土曜日］午前9時～午後5時※祝日・年末年始を除く
※メールによるお問い合わせは法テラスホームページで24時間受付中

■性的画像を含むインターネット上の問題

女性の人権ホットライン（法務局）　最寄りの法務局・地方法務局につながります。

0570-070-810
［平日］
午前8時30分～午後5時15分

女性をめぐる様々な人権問題についての相談窓口です。性的な画像を含むインターネット上の人権侵害情報について相談を受け、事案に応じた適切な対応を行います。

違法・有害情報相談センター

ウェブフォームにて24時間受付
https://sarc-tokyo.org/

インターネット上の違法・有害情報に関する相談について、アドバイス等をメールで行います。

武蔵村山市で活躍している
個人・団体を紹介

ゆうあい人

NPO法人子育て未来ネットこどもと
代表 原田妙子さん

プロフィール
原田妙子さん（NPO法人子育て未来ネットこどもと代表）
現在4児の母として、子育てと仕事の両立に奮闘中！

武蔵村山市神明にある子どもカフェ事業「みんなのおうち」を運営しているNPO法人子育て未来ネットこどもとの代表である原田妙子さんに、みんなのおうちを立ち上げた経緯や活動内容、働き方などお話を伺いました。

みんなのおうちを立ち上げたきっかけと経緯は？

◆一番のきっかけは前代表の清水さんと出会った事。そして8年前のタウンミーティングで「児童館で乳幼児を遊ばせてほしい」と訴えて、子育てで頑張っているお母さんや子どもの居場所作りをしたいと思ったのが始まりです。

以前東村山市に住んでいて商店街の子育て広場によく行っていました。長男が子どもと関わるのが苦手だったので、他の子のお母さんたちと交流が思うように出来ませんでした。そんな時、広場のスタッフの方が子どもの面倒を見てくれたり、話しかけてくれて。日中子ども以外と話をしていなかった時期なので、「人と話が出来た」「寄り添ってもらえた」それがなにより嬉しかったです。

そんなところからもヒントを得て、２０１１年に始動し、有志数人で２０１３年９月に武蔵村山市の支援を受けて、みんなのおうちをオープンしました。

「みんなのおうち」という名前は、多くの人に親しみを持って集まってもらいたいという意味を込めて名付けました。

みんなのおうちではどんな活動をされていますか？

◆基本的に見守りスタッフが２人常駐しているので、親子で自由に遊べる場所の提供がメインです。開放日は毎週火・水・木の10時から14時。食育や親子の絆を深める講座、季節のイベントを不定期に開催しています。

絵本やおもちゃなど置いてあるので思い思いに遊んでもらっています。食事や飲み物は持ち込み可にしているので、お昼ご飯をみんなで食べたり、スタッフと利用者さんの交流を大切にしています。

運営の特徴としては、利用者だった方が講座を開いてくれたり、農家の方が食材を提供してくれたりなど、地域の方にたくさん協力していただいています。

活動をされていてどんな時によかったと感じますか？

◆武蔵村山から引っ越しされた方から、『子育てをサポートしてもらって嬉しかった』という内容の手紙をもらったことがあります。私も自分の経験から、たくさんの方に応援されて子育てをしていたので、自分たちの活動で誰かの助けになっていることを実感できると、やっていてよかったなと思います。

みんなのおうちに初めて来た、もしくは1組で来たという親子には必ずスタッフが話しかけてフォローしています。ここで友達になる親子も多く居るので、交流のお手伝いが出来ていて嬉しいなと感じます。

ご近所から寄贈されたひな人形が飾れていました

原田さんや他のスタッフの方はどんな働き方をしていますか？

◆私は週3日、9時30分から16時頃まで働いています。子どもが4人いて、まだ子ども重視で働いているので、時間的には働きやすいです。何より、好きなことが仕事になっているので、こんなに恵まれてていいのかなと思うほど、仕事が楽しいです。

他のスタッフは、広場スタッフが2人、事務スタッフが3人います。他の仕事と掛け持ちしながら働いているスタッフもいて、それぞれが自分の得意なことを活かし、仕事と家庭の両立をしながら働いてくれています。

みんなのおうちの今後の展望について教えてください。

◆大きなことをやるというよりは、現状維持しつつ、まずは目の前の課題に丁寧に、自分たちが出来ることを工夫しながら運営していきたいと思っています。利用者さんのリクエストを聞き、寄り添いながらをモットーにみんなで力を合わせていきたいです。

そして、みんなのおうちでは子ども食堂もやっているので、その子ども食堂を通して地域の人々を繋げたい！今まで出会ったことのなかった人たちの交流のお手伝いを引き続きしていきたい！と強く思っています。

～NPO法人子育て未来ネットこどもと～
赤ちゃんと出かける場所が少ないし、子育ての悩みを誰かと話したい・・・そんな自分たちの経験から「こどもと」が誕生しました。
①こどもカフェ事業「みんなのおうち」
②絵本読み聞かせ事業「わくわくタイム」
③こども食堂
この3つの事業を展開しています。
みんなのおうち住所
武蔵村山市神明4-17-1

取材後記

ちょうど取材に行った時、2組の親子が遊びに来ていました。『ザ・おばあちゃんのおうち』のような、どこか懐かしく「お邪魔します」ではなく、「ただいまー」と言いたくなるようなそんなホッとするおうちです。

地域に根差した広場作りの運営にこれからも原田さんはじめスタッフの皆さんの活躍に期待したいです。

（ふれあいセンター長　清野智美）

BOOK

図書のご案内

男女共同参画センターゆーあいでは、図書コーナーを設けており1人2週間10冊まで借りることができます。
今号では5冊をご紹介します。

とらわれない
生き方
ヤマザキマリ（著）
(株)KADOKAWA
（発行）

女に生まれて
モヤってる！
ジェーン・スー
中野信子（著）
(株)小学館
（発行）

ニッポンが変
わる、女が変
える
上野千鶴子（著）
中央公論新社
（発行）

メディアリテラシ
ーとジェンダー
諸橋泰樹（著）
(株)現代書館
（発行）

ワンオペ育児
藤田結子（著）
毎日新聞出版
（発行）

図書コーナーは
どなたでも利用できる
スペースです。ひとりでゆっく
り読書をしたり、新聞を読
んだり、お気軽にご利用
ください。

悩んでいませんか？

例えば・・・

- 夫の暴力に悩んでいる
- 仕事が長続きしない
- 気持ちが落ち着かず毎日起きるのが辛い
- 離婚したいけど…どうしていいかわからない
- 相談する人が周りにいない

ご自身のこと、家族のこと、友人関係、職場関係など悩んでいることはありませんか。
専門の相談員がお話をうかがいます。お気軽にお問合せください。

女性弁護士による法律相談

◆毎月第３水曜日午後5時～7時
◆毎月第３土曜日午後2時～4時
◆ひとり30分

こころの保健室（一般相談）

◆毎月第2土曜日午後2時～4時
◆ひとり40分
※男性相談員　偶数月
女性相談員　奇数月

※相談の際はご予約をお願いします。電話042-590-0755
こころの保健室は来所相談、電話相談どちらもお受けします。
保育も付きますので、まずはお気軽にご相談を。